

国内最高水準のごみ発電と最終処分場負荷“ゼロ”を実現 八王子市向け (仮称) 新館清掃施設整備および運営事業

八王子市（東京都）から、2018年12月に受注した本事業は、同市から排出されるごみを処理するもので、施設の設計・施工を当社と大豊建設株式会社（東京都）の共同企業体が実施し、引続き当社出資による特別目的会社が、20年6カ月におよぶ運営・維持管理業務を行うものです。

今回採用した「流動床式ガス化燃焼炉」は、従来の流動床式焼却炉をベースとして、「流動床式ガス化熔融炉」で培ったガス化・気体燃焼技術を織込むことで、低空気比での安定焼却と高効率発電を可能とした次世代型焼却炉です。本施設では、さらに高温高圧ボイラ（6 MPa × 450 °C）を採用し、国内最高水準の発電効率（25.2 %）を発揮します。また、流動床式ガス化燃焼炉では未酸化で資源価値の高い鉄・アルミを回収でき、これに加えて焼却残渣・焼却飛灰をエコセメント化することにより、最終処分場負荷“ゼロ”を実現します。

事業の概要

- 事業名：【設計建設】神鋼・大豊建設特定建設工事共同企業体
【運営維持管理】株式会社八王子環境サービス（当社出資による特別目的会社）
- 事業方式：DBO方式（Design：設計 Build：建設 Operate：運営）
- 事業期間：【設計建設期間】2018年12月から2022年9月までの3年9カ月間
【運営維持管理期間】2022年10月から2043年3月までの20年6カ月間

施設の概要

- 焼却施設 ごみ処理能力：160 t/d（80 t/24 h × 2系列）



施設完成イメージ図